



SEE MORE JESUS • WANTTOSEEMORE.COM

聖書は勤勉について何と言っているか?—リビング・イット・アウト・ストロング番号付きKJV聖句

それを生きる・神との歩み—這う、歩く、走る、走り終える

勤勉—聖書の基礎教理

開会の言葉

勤勉は、力の爆発である前に、一つの歩みである。子供は一日で勤勉を学ぶのではない。まず彼は欲しいものに向かって這い、次にそれを日々保ち、運ぶことを教えられ、それから成長し、走るようになり、その走ることが働きとなり、その働きが勝つに値する戦いとなる。そしてついに彼は線を越え、その線には報いがある。勤勉を表すギリシャ語はスプーデ(G4710、diligence)である—速さ、真剣な配慮、明日まで待たない急ぎである。勤勉な人を表すヘブル語はハルツ(H2742、diligent)である—鋭く、決断力があり、また純金そのものを表す言葉でもある。なぜなら金は野に転がっているものではなく、掘り出されるものだからである。この学びは、人の生涯の全過程を通して勤勉をたどる。それがどのように初めに、低く、求める姿として見出されるか。見出された後、どのように保たれるか。どのように働きと戦いに用いられるか。そしてそれがどのように終わるか—入り口が大きく開かれ、主の言葉が永遠に立つ、その線において。探り究めよ。

本研究が答える三つの問い:

1. 勤勉はどこに見出されるか、また人はどのようにして初めてそれに至るのか。
2. 見出したなら、勤勉をもって何をすべきか、また日々どのように保つべきか。
3. その競走はどう終わるのか—ゴールで何が与えられ、そしていつまでも残る言葉は何か。

ギリシャ語キーワード

“勤勉”— G4710 spoude — 速さ、迅速、熱心、真剣さ

アンカーワード — あらゆる勤めを尽くして(ペテロ後書1:5)

“熱心に求める”— G1567 ekzeteo — 探し求めること、捜し出すこと、切望すること

彼は彼を求める者に報いてくださる方であるからです(ヘブル人への手紙11:6)

“兵士”— G4757 stratiotes — 兵士

キリスト・イエスの良き兵卒として、艱難を忍べ(テモテ後書 2:3)

“**武具**” — **G3833 panoplia** — 完全な武具、完全な装備
神の全身の武具を身に着けなさい(エフェソ人への手紙6:11)

“**戦い**” — **G73 agon** — 闘争、争い、競走
信仰の良き戦いを戦え(テモテ前書6章12節)

“**コース**” — **G1408 dromos** — 競走、進路
私が喜びをもって私の走るべき道を全うするために(使徒行伝20:24)

“**冠**” — **G4735 stephanos** — 勝者に与えられる冠、花冠
いのちの冠(ヨハネの黙示録2:10)

“**忍耐する**” — **G5278 hupomeno** — 耐える、支え続ける、忍耐する
試練を耐え忍ぶ人は幸いである(ヤコブ1:12)

“**労働**” — **G2873 kopos** — 労働、骨折り、労働による疲労
主にあってあなたがたの労苦はむだではない(コリント人への前の書 15:58)。おのおの自分の働きにしたがって、自分の報酬を受けるであろう(コリント人への前の書 3:8)

ヘブライ語キーワード

“**勤勉な**” — **H2742 charuts** — 鋭い、尖った;脱穀の道具;精錬された金;決断
勤勉な人は決断力のある人であり、その財産は貴重である

“**早く求める**” — **H7836 shachar** — 夜明けと共にある仕事に早く取り組むこと、朝早く求めること
光あるうちに、勤勉な魂は神と出会う

“**保つ**” — **H8104 shamar** — 棘で囲むように用心する、守る、心を用いる
神が語られたことの周りに垣根を築くことが、注意深く守ることである。

“**熱心に**” — **H3966 me'od** — 力、勢い、非常に
「力を尽くして」と訳されるこの言葉そのものが——勤勉に守ることは力を尽くして守ることである

“**確立する**” — **H3559 kun** — 備える、定める、確立する
われらの手のわざをわれらの上に確からしめたまえ(詩篇90:17)

“**心**” — **H3820 leb** — 心、思い、意志
民は心を尽くして働いた(ネヘミヤ記4:6)

“**力(ちから)**” — **H3581 koach** — 力、強さ、勢力
汝の手に堪ふる事は力を盡してこれを爲せ(伝道の書 9:10)

(私個人の考察——ギリシャ語とヘブライ語が、二つの異なる方向から一致しているのがわかる。スプーデー(G4710、diligence)は速さを意味する——足が動くこと。カルーツ(H2742、diligent)は鋭さ、掘り出されたものを意味する——地中から掘り出された金のように。一方の言語は、勤勉とは動くことだと言い、もう一方は、勤勉とは掘ることだと言う。両者を合わせれば、勤勉とは、求めるものを掘り出すまで止まらない動きなのだ。)

I. 探し方 — 見つけ方

(私自身の思い——どの歩みも低いところから始まる。誰も生まれながらに勤勉であるわけではない。まずそのものが見出され、求められ、望まれてこそ、その道を歩むことができる。これらの証人たちは、地に低く伏し、手を伸ばしている一人の姿を示している——そして神は、求める者によって見出されるほど近くにいてくださる。)

A. ヘブル人への手紙 11:6 信仰がなくでは、神に喜ばれることはできない。なぜなら、神に来る者は、神のいますことと、ご自身を求める者に報いて下さることとを、必ず信じるはずだからである。

原語キー / **STRONG' S:** ■ G1567 ekzeteo

神は、御自身を熱心に求める者に報いてくださる方である。

B. 箴言 11:27 善を求める者は恵みを得る、悪を求める者には悪が来る。

原語キー / **STRONG' S:** ■ H7836 shachar

善を求める → 恵みを得る

C. 箴言 8:17 わたしは、わたしを愛する者を愛する、わたしをせつに求める者は、わたしに出会う。

原語キー / STRONG' S: ■ H7836 shachar

わたしをせつに求める者は、わたしに出会う。

D. 詩篇 63:1 神よ、あなたはわたしの神、わたしは切にあなたをたずね求め、わが魂はあなたをかわき望む。水なき、かわき衰えた地にあるように、わが肉体はあなたを慕いこがれる。

原語キー / STRONG' S: ■ H7836 shachar

私はあなたを切に求めます。→ 私の魂はあなたを渇き望みます。

E. イザヤ書 26:9 わが魂は夜あなたを慕い、わがうちなる霊は、せつにあなたを求める。あなたのさばきが地に行われるとき、世に住む者は正義を学ぶからである。

原語キー / STRONG' S: ■ H7836 shachar

私の魂をもってあなたを慕い求めた——私の霊をもって切に、あなたを尋ね求めよう。

F. 詩篇 78:34 神が彼らを殺されたとき、彼らは神をたずね、悔いて神を熱心に求めた。

原語キー / STRONG' S: ■ H7836 shachar

悔いて神を熱心に求めた。

G. 詩篇 27:8 あなたは仰せられました、「わが顔をたずね求めよ」と。あなたにむかって、わたしの心は言います、「主よ、わたしはみ顔をたずね求めます」と。

我が顔を求めよ —— 主よ、あなたの御顔を、私は求めます。

H. 申命記 4:29 しかし、その所からあなたの神、主を求め、もし心をつくし、精神をつくして、主を求めるならば、あなたは主に会うであろう。

あなたは主を求めなければならない → あなたが心を尽くし、魂を尽くして主を求めるならば、あなたは主を見出す。

I. エレミヤ書 29:13 あなたがたはわたしを尋ね求めて、わたしに出会う。もしあなたがたが一心にわたしを尋ね求めるならば、

あなたがたはわたしを尋ね求めるであろう、そして見出すであろう、あなたがたが心をつくしてわたしを求めるならば。

J. 箴言 3:13 知恵を求めて得る人、悟りを得る人はさいわいである。(14) 知恵によって得るものは、銀によって得るものにまさり、その利益は精金よりも良いからである。

原語キー / STRONG' S: ■ H2742 charuts

知恵を求めて得る人 → 銀によって得るものにまさり、その利益は精金よりも良いからである。

K. 箴言 8:19 わたしの実金は金よりも精金よりも良く、わたしの産物は精銀にまさる。

原語キー / STRONG' S: ■ H2742 charuts ・ ■ H6337 paz

私の実は金よりも良く、私の産み出す物は精選された銀よりも良い。

L. ヨエル書 3:14 群衆 また 群衆は、さばきの谷におる。主の日がさばきの谷に近いからである。

原語キー / STRONG' S: ■ H2742 charuts

群衆 また 群衆は、さばきの谷におる。

(私自身の考え——決断の谷とは、まさに「勤勉」を意味するその言葉、charuts(H2742、diligent)の谷である。神へ向かって一度も進み出ようとしぬ者は、神に背くと決めた者ではなく、そもそも何も決めなかった者なのだ。勤勉であり始めることは、決めることである。金は掘り出され、知恵は早くから求められ、神は心を尽くして求める者に見出される。低く始め、小さく始め、そして始めよ。)

II. 歩む——それを得たなら、それをどう用いるか

(私の個人的な思い——ひとたび勤勉が見出されても、それは保たれなければならない。さもなければ、見出されたその日のうちに失われてしまう。これらの証言は、日々の保ち方を示している。守られた心、子どもたちに教えられた言葉、働きを止めない手。勤勉は箱の中にしまっておくものではなく、日々、歩みの中で実践されるものである。)

A. 箴言 4:23 油断することなく、あなたの心を守れ、命の泉は、これから流れ出るからである。

原語キー / STRONG' S: ■ H5341 natsar ・ ■ H4929 mishmar

油断することなく、あなたの心を守れ → 命の泉は、これから流れ出るからである。

B. 申命記 6:5 あなたは心をつくし、精神をつくし、力をつくして、あなたの神、主を愛さなければならない。

原語キー / STRONG' S: ■ H3966 me'od

あなたの神、主を愛せよ → 心を尽くし + 魂を尽くし + 力を尽くして。

C. 申命記 6:7 努めてこれをあなたの子らに教え、あなたが家に座している時も、道を歩く時も、寝る時も、起きる時も、これについて語らなければならない。

原語キー / **STRONG'** S: ■ H8150 shanan

努めてこれをあなたの子らに教えよ → 座る + 歩く + 寝る + 起きる

D. 申命記 6:17 あなたがたの神、主があなたがたに命じられた命令と、あかしと、定めとを、努めて守らなければならない。

原語キー / **STRONG'** S: ■ H8104 shamar

あなたがたの神、主があなたがたに命じられた命令と。

E. 申命記 11:13 もし、きょう、あなたがたに命じるわたしの命令によく聞き従って、あなたがたの神、主を愛し、心をつくし、精神をつくして仕えるならば、

原語キー / **STRONG'** S: ■ H8085 shama

熱心に聞き従いなさい — 心を尽くし、魂を尽くして愛し、仕えなさい。

F. ヨシュア記 22:5 ただ主のしもべモーセが、あなたがたに命じた戒めと、律法とを慎んで行い、あなたがたの神、主を愛し、そのすべての道に歩み、その命令を守って、主につき従い、心をつくし、精神をつくして、主に仕えなさい。

原語キー / **STRONG'** S: ■ H8104 shamar

慎んで行う → 愛する + 歩む + 守る + つき従う + 仕える

G. 詩篇 119:4 あなたはさとしを命じて、ねんごろに守られます。

原語キー / **STRONG'** S: ■ H8104 shamar ・ ■ H3966 me'od

あなたはさとしを命じて、ねんごろに守られます。

H. 詩篇 119:2 主のもろもろのあかしを守り心をつくして主を尋ね求め、心を尽くして主を求める者は幸いである。

I. 詩篇 119:10 わたしは心をつくしてあなたを尋ね求めます。わたしをあなたの戒めから迷い出させないでください。

わたしは心をつくしてあなたを尋ね求めます → わたしをあなたの戒めから迷い出させないでください。

J. 伝道の書 9:10 すべてあなたの手のなしうる事は、力をつくしてなせ。あなたの行く陰府には、わざも、計略も、知識も、知恵もないからである。

原語キー / **STRONG'** S: ■ H3581 koach

すべてあなたの手のなしうる事は、力をつくしてなせ。

K. コロサイ人への手紙 3:23 何をするにも、人に対してではなく、主に対してするように、心から働きなさい。

原語キー / **STRONG'** S: ■ G5590 psyche

何をするにも → 人に対してではなく、主に対してするように。

L. 箴言 14:23 すべての勤労には利益がある、しかし口先だけの言葉は貧乏をきたらせるだけだ。

すべての勤労には利益がある → しかし口先だけの言葉は貧乏をきたらせるだけだ。

M. 箴言 20:13 眠りを愛してはならない、そうすれば貧しくなる、目を開け、そうすればパンに飽くことができる。

眠りを愛してはならない、そうすれば貧しくなる → 目を開け、そうすればパンに飽くことができる。

(私自身の思い—この歩みは人間の全体、すなわち心、魂、力を求めている。座しているときも、歩いているときも、横になっているときも、起きているときも、子どもたちに教えられる—守られていない時などない。そして手が見出すことは何でも、力を尽くして、人に対してではなく主に対するように行うべきである。そのように歩むなら、走る備えができています。)

III. 競走を走る — 神の軍隊の兵士のようにそれに従う

(私の個人的な思い—歩みは競走となり、競走は戦いとなる。求めることに励み、守ることに励んできた者は、今や働くことに励み、戦うことに励む——「あなたがたの信仰に加えなさい」と訳された同じ言葉に従いながら、今や労して疲れを知らぬ手によって加えられていく。)

A. ペテロの第二の手紙 1:5 それだから、あなたがたは、力の限りをつくして、あなたがたの信仰に徳を加え、徳に知識を、

原語キー / STRONG' S: ■ G4710 spoude

あらゆる勤めをなして、あなたの信仰に徳を加えなさい。

B. コリント人への第一の手紙 15:58 だから、愛する兄弟たちよ。堅く立って動かされず、いつも全力を注いで主のわざに励みなさい。主にあっては、あなたがたの労苦がむだになることはない、あなたがたは知っているからである。

原語キー / STRONG' S: ■ G2873 kopos

堅く立って、動かされず、常に励んでいなさい——あなたがたの労苦は、主にあってむだではないのです。

C. ガラテヤ人への手紙 6:9 わたしたちは、善を行うことに、うみ疲れてはならない。たゆまないでいると、時が来れば刈り取るようになる。

わたしたちは、善を行うことに、うみ疲れてはならない→たゆまないでいると、時が来れば刈り取るようになる。

D. テモテへの第一の手紙 6:12 信仰の戦いをりっぱに戦いぬいて、永遠のいのちを獲得しなさい。あなたは、そのために召され、多くの証人の前で、りっぱなあかしをしたのである。

原語キー / STRONG' S: ■ G73 agon

信仰の良い戦いを戦え。→永遠のいのちを捕らえよ。

E. テモテへの第二の手紙 2:3 キリスト・イエスの良い兵卒として、わたしと苦しみを共にしてほしい。

原語キー / STRONG' S: ■ G4757 stratiotes

艱難に耐えよ。イエス・キリストの良き兵士として。

F. テモテへの第二の手紙 2:4 兵役に服している者は、日常生活の事に煩わされてはいない。ただ、兵を募った司令官を喜ばせようと努める。

兵役に従事する者は、この世の生活の事に紛わされることはない。それは彼を兵に選んだ者を喜ばせるためである。

G. エペソ人への手紙 6:11 悪魔の策略に対抗して立ちうるために、神の武具で身を固めなさい。

原語キー / STRONG' S: ■ G3833 panoplia

神の全身の甲冑を身に着けよ——立つことができるために。

H. コリント人への第二の手紙 7:11 見よ、神のみこころに添うたその悲しみが、どんなにか熱情をあなたがたに起させたことか。また、弁明、義憤、恐れ、愛慕、熱意、それから処罰に至らせたことか。あなたがたはあの問題については、すべての点において潔白であることを証明したのである。

原語キー / STRONG' S: ■ G4710 spoude

敬虔な悲しみ→あなたがたにどんなにか熱情を起させたことか+どんなにか熱意を。

I. コリント人への第二の手紙 8:7 さて、あなたがたがあらゆる事について富んでいるように、すなわち、信仰にも言葉にも知識にも、あらゆる熱情にも、また、あなたがたに対するわたしたちの愛にも富んでいるように、この恵みのわざにも富んでほしい。

原語キー / STRONG' S: ■ G4710 spoude

あなたがたがあらゆる熱情に富んでいるように、この恵みのわざにも富んでほしい。

J. コリント人への第二の手紙 8:16 わたしがあなたがたに対して持っている同じ熱情を、テトスの心にも与えて下さった神に感謝する。

原語キー / STRONG' S: ■ G4710 spoude

神はテトスの心に同じ熱心な配慮を置かれた。

K. コリント人への第二の手紙 8:22 また、もうひとりの兄弟を彼らと一緒に送る。わたしたちは、多くの事について彼が熱心であったことを、たびたび認めた。彼は今、あなたがたを非常に信頼して、ますます熱心になっている。

原語キー / STRONG' S: ■ G4705 spoudaios

しばしば熱心であることが証明された→今はなお一層熱心である。

L. テモテへの第二の手紙 1:17 ローマに着いた時には、熱心にわたしを捜しまわった末、尋ね出してくれたのである。

原語キー / STRONG' S: ■ G4706 spoudaioteron

熱心にわたしを捜しまわった末、尋ね出してくれたのである。

M. 使徒行伝 17:11 ここにいるユダヤ人はテサロニケの者たちよりも素直であって、心から教を受け入れ、果してそのとおりかどうかを知ろうとして、日々聖書を調べていた。

原語キー / **STRONG'** S: ■ G350 anakrino

すべての心の準備をもってみことばを受け入れた ⇒ 日々聖書を調べた。

N. ルカによる福音書 15:8 また、ある女が銀貨十枚を持っていて、もしその一枚をなくしたとすれば、彼女はあかりをつけて家中を掃き、それを見つけるまでは注意深く捜さないであろうか。

原語キー / **STRONG'** S: ■ G1960 epimelos

ろうそくをともし + 家を掃く → 見出すまで、ねんごろに尋ね。

(私の個人的な思い——この段階の対価をよく数え、それに驚かないようにしなさい。テモテ後書3章12節には、キリスト・イエスにあって敬虔に生きようとする者は皆、迫害を受けると書かれている——一部の者ではなく、たぶんでもない。兵士は身軽に旅をし、この世の生活の事に絡み取られることがない。それは彼を兵卒に取り立てた者を喜ばせるためである。銀貨を失った女は掃除を半分でやめない。見つけるまで熱心に捜し続ける。勤勉さは「もう少し」で止まることは決してない。)

IV. ゴールライン — 勤勉は永遠に続く

(私個人の思い——すべての競走には終わりがあり、その終わりは壁ではない。それは一本の線であり、その線の向こうに褒賞が立っている。パウロが自らの最期に近づいて語る言葉を聞かす。すでに注ぎの捧げ物とされる備えができ、走るべき道のりを走り終え、信仰を守り通した——そして、その同じ最期を愛するすべての人のために備えられているものを見よ。ただ一人の走者のためだけではない。)

A. 使徒行伝 20:24 しかし、わたしは自分の行程を走り終え、主イエスから賜わった、神のめぐみの福音をあかしする任務を果し得さえしたら、このいのちは自分にとって、少しも惜しいとは思わない。

原語キー / **STRONG'** S: ■ G1408 dromos

これらのことは何も私を動かさない → 喜びをもって私の道を全うするために。

B. テモテへの第二の手紙 4:5 しかし、あなたは、何事にも慎み、苦難を忍び、伝道者のわざをなし、自分の務を全うしなさい。

原語キー / **STRONG'** S: ■ G4135 plerophoreo

すべての事において慎み、苦難を耐え忍べ → あなたの務めを全うせよ。

(私自身の思い——これこそ、勤勉が隠すことのない代価である。委ねられた務めが全うされるまで、見張り、忍び、労苦することである。苦しみに耐えることのない勤勉は、まだ最終地点に到達しておらず、ただ競走を始めたにすぎない。)

C. ヤコブの手紙 1:12 試練を耐え忍ぶ人は、さいわいである。それを忍びとおしたなら、神を愛する者たちに約束されたいのちの冠を受けるであろう。

原語キー / **STRONG'** S: ■ G5278 hupomeno ・ ■ G4735 stephanos

試みに耐える人は幸いである。彼は生命の冠を受けるであろう。

D. ヨハネの黙示録 2:10 あなたの受けようとする苦しみを恐れてはならない。見よ、悪魔が、あなたがたのうちのある者をためすために、獄に入れようとしている。あなたがたは十日の間、苦難にあうであろう。死に至るまで忠実であれ。そうすれば、いのちの冠を与えよう。

原語キー / **STRONG'** S: ■ G4735 stephanos

死に至るまで忠実であれ。→ われ汝に生命の冠を与えん。

E. テモテへの第二の手紙 4:18 主はわたしを、すべての悪のわざから助け出し、天にある御国に救い入れて下さるであろう。栄光が永遠から永遠にわたって主にあるように、アアメン。

主は私をすべての悪しき業から救い出し、その天の御国に入らせてくださる。

F. コリント人への第一の手紙 3:8 植える者と水をそそぐ者とは一つであって、それぞれその働きに応じて報酬を得るであろう。

原語キー / **STRONG'** S: ■ G2873 kopos

各人は自分の働きに応じて → 自分の報いを受ける。

G. コロサイ人への手紙 3:24 あなたがたが知っているとおり、あなたがたは御国をつぐことを、報いとして主から受けるであろう。あなたがたは、主キリストに仕えているのである。

あなたがたが知っているとおり、あなたがたは御国をつぐことを、報いとして主から受けるであろう → あなたがたは、主キリストに仕えているのである。

H. マタイによる福音書 25:21 主人は彼に言った、『良い忠実な僕よ、よくやった。あなたはわずかなものに忠実であったから、多くのものを管理させよう。主人と一緒に喜んでくれ』。

原語キー / **STRONG'** S: ■ G4103 pistos

『良い忠実な僕よ、よくやった→主人と一緒に喜んでくれ』。

I. イザヤ書 55:11 このように、わが口から出る言葉も、むなしくわたしに帰らない。わたしの喜ぶところのことをなし、わたしが命じ送った事を果す。

わが口から出る言葉も、むなしくわたしに帰らない→わたしの喜ぶところのことをなし+わたしが命じ送った事を果す。

J. 詩篇 90:17 われらの神、主の恵みを、われらの上にくだし、われらの手のわざを、われらの上に栄えさせてください。われらの手のわざを栄えさせてください。

原語キー / **STRONG'** S: ■ H3559 kun

主なる我らの神の美しさが我らの上にあるように——我らの手のわざを確かにしてください。

(私自身の思い——その冠は一人の競技者だけのためのものではない。パウロだけに与えられるのではなく、主の現れを愛するすべての者に、また、わずかなものに忠実であると認められたすべての者に与えられる。そして、この道程全体を貫いて立つ最後の言葉に注目したい。神の口から出る言葉は空しく戻ることはなく、それは成し遂げられ、栄える。人が勤勉さをもって植えたものを、神は確立してくださる。これこそ、この競走の全き望みである。あなたの手のわざは地に落ちることなく、主ご自身がそれを立たせてくださる。)

二人の口

ネヘミヤ記 4:6 こうしてわれわれは城壁を築いたが、石がきはみな相連なって、その高さの半ばにまで達した。民が心をこめて働いたからである。

原語キー / **STRONG'** S: ■ H3820 leb

こうしてわれわれは城壁を築いたが→民が心をこめて働いたからである。

歴代志下 15:7 しかしあなたがたは勇気を出しなさい。手を弱くしてはならない。あなたがたのわざには報いがあるからです」。

しかしあなたがたは勇気を出しなさい。手を弱くしてはならない→あなたがたのわざには報いがあるからです」。

ハガイ書 1:14 そして主は、シャルテルの子、ユダの総督ゼルバベルの心と、ヨザダクの子、大祭司ヨシュアの心、および残りのすべての民の心を、振り動かされたので、彼らは来て、その神、万軍の主の家の作業にとりかかった。

主は民の心を振り動かされた→彼らは来て、主の家の作業にとりかかった。

(私個人の思い——二人の証人の口によって事が確定するように、ここに三人目の証人がそれを裏づけている。ネヘミヤの民は働く心を持ち、城壁はつなぎ合わされた。歴代誌の記者ははっきりと、あなたがたの働きは報いられると言っている。ハガイは、主ご自身が民の霊を奮い立たせたので、彼らはやって来て働いたと言っている。三つの書、一つのパターン——神が意志を奮い立たせ、勤勉な手が建て上げる。)

影と実現

光は本体を示しました。旧約の型は本物でしたが、それは全体像ではありませんでした。新約はそれがずっと指し示していたものを示しています(コロサイ2:17、ヘブル10:1)。

Shadow 出エジプト記 16:4 そのとき主はモーセに言われた、「見よ、わたしはあなたがたのために、天からパンを降らせよう。民は出て日々の分を日ごとに集めなければならない。こうして彼らがわたしの律法に従うかどうかを試みよう。

民は出て日々一定の分を集める→それは私が彼らを試みるためである。

Fulfillment ヨハネによる福音書 6:27 朽ちる食物のためではなく、永遠の命に至る朽ちない食物のために働くがよい。これは人の子があなたがたに与えるものである。父なる神は、人の子にそれをゆだねられたのである」。

原語キー / **STRONG'** S: ■ G3306 meno

朽つる糧のために働くなかれ、しかし、永遠の命に至る糧のために働け。

(私個人の思い——それは日々の収集という影であった。パンは毎朝新しく求めなければならず、蓄えておくことはできなかった。その成就もまた日々の労苦であるが、今や決して朽ちることのないパンに向けられている。すなわち、人の子が与える、永遠の命に至る糧である。荒野における勤勉は、日々一定の量を集めた。キリストにある勤勉は、朽ちることのないもののために働く。そのひな型は同じ手であり、日々差し伸べられ、ついに本当に求めるべきパンが何であるかを教えられたのである。)

閉会

ピリピ人への手紙 1:6 そして、あなたがたのうちに 良いわざを 始められたかたが、キリスト・イエスの 日 までにそれを 完成 して 下 さるにちがいないと、確信 している。

あなたがたの中に良い働きを始められた方は——→キリスト・イエスの日まで、それを成し遂げてくださる。

コリント人への第一の手紙 3:14 もしある 人 の 建 てた 仕事 がそのまま残れば、その 人 は 報酬 を 受けるが、もし誰かの仕事が残るなら→彼は報いを受ける。

(私の個人的な思い — 帰り道の間、すべてを心にまとめてみる。まず、はいということ。勤勉は生まれながらに完成しているのではなく、早くから探し、心を尽くして探す者によって見出されるのだ。次に、歩くこと。心は守られ、みことばはどの時にも子どもたちに教えられ、手はその力を尽くして、なすべきことを何でもなす。それから、競走と戦い。信仰に徳を加え、武具をすべて身に着け、良い兵士として苦難に耐え、見出すまで熱心に探し求める。そして、最後の一線。走るべき道を走り終え、務めをすべて果たし、いのちの冠が与えられる — ただ一人の走者ではなく、主を愛し、忠実であると見出されたすべての者に。あなたの中でこの良き働きを始められた方が、キリスト・イエスの日まで、それを成し遂げてくださる。歩み続けよう。)

練習クイズ

1. **ヘブル人への手紙11:6** — 神は、こういう者に報いて下さる。すなわち:
 - a) 神のもとに来る
 - b) 神が存在することを信じること神を求める者
2. **箴言8:17** — わたしは、わたしを愛する者を愛する、わたしをせつに求める者は:
 - a) わたしに出会う
 - b) 祝福される
 - c) 恩恵を得る
3. **箴言4章23節** — 油断することなく、あなたの心を守れ、これから流れ出るのは:
 - a) 悪い思いが出て来る心の泉は、これから流れ出るからである
 - c) いのちの泉である
4. **伝道の書 9:10** — あなたの手のなしうる事は
 - a) それをよく考える
 - b) 力をつくしてなせ
 - c) それをよく見守る
5. **テモテ後書 2:3** — それゆえ、あなたも苦しみを共にしてほしい、次のように:
 - a) 良い働き人
 - b) キリスト・イエスの良い兵卒
 - c) 良い忠実な僕
6. **ガラテヤ人への手紙6章9節** — わたしたちは、善を行うことに、うみ疲れてはならない。たゆまないでいると、時が来れば:
 - a) たゆまないでいると、時が来れば刈り取るようになる
 - b) 私たちの労苦は無駄ではない
 - c) 私たちは冠を受けるであろう
7. **ヨハネの黙示録2:10** — 死に至るまで忠実であれ。そうすれば:
 - a) あなたは決して失敗しない

いのちの冠を与えよう

c) 入り口が汝に豊かに供えられん

解答:1-c、2-a、3-b、4-b、5-b、6-a、7-b

このスタディの分岐

影が光をもたらす様子:荒野での日々のパン集め(出エジプト記16:4)は、いのちのパンについての教理全体へと開かれていく。それは一度限り与えられながらも、信仰によって日々集められるものである(ヨハネによる福音書6:27-35)——それ自体の研究にふさわしい主題である。

新しい契約はこれをどのように説き明かしているか:イスラエルには「謹んでその命令を守れ」と言われ(申命記 6:17)、キリストにおいては「力を尽くして汝らの信仰に徳を加えよ」と言われた(ペテロ後書 1:5)——石の板の上に命じられたことが、今は生きた信仰の上に加えられるのである。

言葉がどれほど重要かに注目せよ。CHARUTS(H2742、勤勉な)は、勤勉な人にも、精金にも、決断の谷にも用いられる同一の語である。それぞれの箇所での意味が当てられているか、また、なぜそうであるかを見極めよ。

このことがあなたにどう当てはまるか:あなたの手の見出す仕事は、力を尽くしてこれを行え(伝道の書9:10);油断せずに、あなたの心を守れ(箴言4:23);切に彼を尋ね求めよ(詩篇63:1)。歩みは今日から始まる、低く地に近く、そして今日、それに入るのである。

永遠にとってこれが意味することは、あなたがたの中に善き業を始められた方は、キリスト・イエスの日までにそれを全うされる(ピリピ人への手紙1:6)。人はおのおの自分の労苦に応じて、自分の報酬を受けるのである(コリント人への第一の手紙3:8)。

「志を立てて行おうとする心を起させ、かつ行わせて下さるのは、神である」(ピリピ人への手紙2章13節)——神ご自身の働きと人自身の勤勉さが一つの節の中で共に保たれている、脱線的考察。決してどちらか一方だけではない。これを探り究めよ。

救われるためには何をしなければならないか

「救われるためには何をすべきか」という私たちの聖書研究をご覧ください

SOURCES & CREDITS

Scripture: Kougo (Colloquial) (Public Domain (1955 口語訳聖書 — Japan Bible Society's own copyright page confirms the copyright protection period has ended; see registry/JAPANESE_LEGAL_PATH.md. Moral/integrity rights are preserved under Japanese law, so the text is rendered verbatim only, never altered -- pipeline.VERBATIM_LANGS.)) — a redistributable edition, looked up exactly and never machine-translated.

Alternate chapter/verse numbering reconciled with STEP Bible TVTMS (CC BY 4.0).

Strong's numbering & original-language data: OpenScriptures Hebrew Bible (CC BY 4.0); STEP Bible.org — TAHOT/TAGNT/TBESH/TBESG (CC BY 4.0);

Robinson-Pierpont Byzantine Majority Text (Public Domain); Strong's dictionary, 1890 (Public Domain).

Typography: Google Noto fonts (SIL Open Font License 1.1).

© SEE MORE JESUS • wanttoseemore.com — shared under Creative Commons Attribution 4.0 (CC BY 4.0).